

特集*図鑑の世界

■インタビュー——“図鑑の世界”への招待状

人類普遍の図鑑を求めて / 荒俣宏（聞き手＝編集部）

■図鑑制作の現場から

大人のための恐竜図鑑 / 小林快次

『リアルサイズ古生物図鑑 古生代編』ができるまで。そして…… / 土屋健

図鑑を作る仕事——小学館の図鑑 NEO の立ち上げから『日本魚類館』まで / 北川吉隆

■詩

アオゲラとヤマゲラ——図鑑について / 小笠原鳥類

■マンガ——図（によりて）鑑（る）

水族館にて / panpanya

記録 / コマツシンヤ

イーフィの植物図鑑 ～マタタ樹～ / 奈々巻かなこ

深夜のダメ恋図鑑ができるまで / 尾崎衣良

図鑑と図鑑のようなもの / 八木ナガハル

■図鑑・原論

名前を知る、工夫を味わう——“図鑑マニア”かく語りき / 斎木健一（聞き手＝編集部）

体系化と視覚化——図鑑に見るヴィジュアル思考の背景 / 三中信宏

無限の網と開いた窓——一八世紀フランス『百科全書』から考える図鑑の二つの相 / 大橋完太郎

ゲーテと図鑑 / 石原あえか

■対談

サイエンスの〈扉〉としての図鑑——あるいは分類と系統の交叉点 / 三中信宏×川上和人

■〈見えること〉への希求

これまでの図鑑、これからの図鑑 / 小田隆

『哲学用語図鑑』の作り方 / 斎藤哲也

もっとも普遍的で恒久的な図鑑、元素図鑑 / 結晶美術館

■図鑑的欲望の系譜学

大きなものと小さなもの——図鑑と絵本の出会うところ / 寺村摩耶子

ずかんの〈譜〉を鑑る愉しみ——図譜の／から逸脱してゆく詩情 / 大久保ゆう

コレクターの精神構造——ささやかだけれど切実な病理 / 春日武彦

南方熊楠と江戸の図鑑『訓蒙図彙』 / 松居竜五

日本・鉱物・図鑑——鉱物図鑑とその戦後 / 伊藤剛

隠喩としての図鑑——中平卓馬『なぜ、植物図鑑か』について / 甲斐義明

■アンケート

わたしと図鑑

石川宗生／柞刈湯葉／荻野慎諧／片桐仁／鴻池朋子／小宮山雄飛／西島伝法／古田一紀／宮内裕賀／吉川浩満／ヨシタケシンスケ

■図鑑をめぐる冒険

人生図鑑 / なばたとしたか

図鑑が導く妖怪の世界 / 朝里樹

迷走と混沌 / 沼口麻子

おじさんと格闘した日々 / なかむらるみ

■図鑑的思考の考現学

子供の世界観形成における「怪獣図鑑」の作用について / 倉谷滋

学習図鑑の定着とその後——のび太はなぜ図鑑に対する態度を変化させたか / 森下達

図鑑のパノラマ、雑誌のアクチュアリティ / 田中里尚

キッチュの図鑑——石子順造『ガラクタ百科』を読む / 佐藤守弘

好きなものを好きなように、どこまでも過剰により愉しく——自主制作メディアにおける「図像」の結び方 / 阿部純

ゲームと図鑑——世界を生成する図鑑／世界を蒐集する図鑑 / 山本貴光

ポケットの中の（はてしない）図鑑 / さやわか

■資料

世界と出会い直すための図鑑ガイド——明治以降の生物図鑑から / 齋木健一